

カエルの そだちかた

きそ
基礎 ④

カエルの そだちかた

カエルの 子どもは、おたまじゃくしです。
おたまじゃくしは、水の中であぐらして います。
おたまじゃくしは、しっぽを ふって およぎます。
大きく なると、はじめに うしろ足が 出て きます。
つぎに、まえ足が 出て きます。
それから、しっぽが だんだん みじかく なって、
やがて なくなります。
こうして、おたまじゃくしは カエルに なり、水から
りくに あがります。

① カエルの 子どもを、なんと いいますか。

② そだつ じゅんに なるように、□に 1・2・3を かきましよう。

まえ足が 出る。

しっぽが なくなる。

うしろ足が 出る。

③ しっぽは、どう なりますか。

ア だんだん ながく なる。

イ だんだん みじかく なる。

ウ 二本に なる。

④ カエルに なると、水から どこに あがりますか。
